



<ハンドボール部の活動について>

3年女子（栃木東中出身）

私たちハンドボール部は、関東大会ベスト8、全国選抜出場、インターハイベスト16という目標に、3年生5人、2年生6人、1年生4人の計15人で活動しています。春の全国選抜大会では、二回戦を延長戦で勝利し、ベスト16という結果を残すことができました。26大会連続で出場することが決定した8月のインターハイでも、最後まで力を出し切り、目標を達成したいと思います。

少ない人数での練習は、基礎や部分的な練習に限られてしまっていますが、チーム全員で常に試合を想定し、日々の練習に励んでいます。練習は決して楽なことではなく、たくさん失敗したり、落ち込んだり、つらい思いをすることも多くあります。それでも、チームの仲間といろいろな考え、助け合い、乗り越えることができていると思います。

顧問の先生は私たちと年齢が近く、2年前まで日本リーグでも選手として活躍された先生で、練習では実際にプレーをして見せてくれたり、細かい動作やポイントを絞ってわかりやすく教えてくれるので、確実にチームもレベルアップしていると感じます。練習中は厳しいこともありますが、常に私たちのことを考えてくださり、たくさん相談にも乗ってくれます。

私は、このハンドボール部に入って、努力することはもちろん、仲間との協力、自分で考えて行動することの大切さを学ぶことができました。悔しいことも悲しいことも辛いこともあります。それを乗り越えた先には、必ず良い結果がついてきます。部活動では、たくさん経験ができ自分自身を成長させることができると思います。私はもうすぐで引退になりますが、ぜひハンドボール部に入って、栃商の伝統を継承してってください。

